

ほっと にゅーす

このコーナーは、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介するページです。

あなたが知っている旬の話題などがあれば、企画広報課 広報広聴グループ（☎65-6504）まで事前にお知らせください。



1/9(月)
10:00

柏レイソル橋本和選手 長浜に凱旋

サッカーJ1リーグ所属の橋本和選手が故郷長浜に帰省しました。橋本選手は高月出身のプロのサッカー選手で、昨シーズンは所属チーム柏レイソルのレギュラーとしてチームの優勝に大きく貢献しました。

1月9日(月)には、自身がかつて所属していた高月サッカー少年団を訪問、小学生たちに基礎の技術の大切さを伝えつつ、一緒にミニゲームを楽しみました。

翌日には藤井市長を訪問し、今年も優勝をめざすと力強く語ったほか、母校の高月中学校を訪れ、日本一の舞台上で活躍する先輩との対面を待ち焦がれていた生徒たちと楽しいひと時を過ごしました。



12/22(木)



心をひとつに!

2学期の終業式を終えた小学生約800人が市民体育館と高月体育館に集まり、大縄跳びにチャレンジしました。児童たちは声を掛け合い、お互いに励まし合いながら、この日のために毎日練習に取り組んできました。当日は、みんなで心を一つにしてベストを尽くし、会場は子どもたちの熱気と歓喜の声に包まれました。

1/8(日)



→新成人による誓いの言葉
(長浜会場)



冬の醍醐味ワカサギ釣り!

冬の余呉といえば余呉湖のワカサギ釣り。県内はもちろん、京阪神や東海方面からも毎年たくさんの釣り客が訪れます。琵琶湖のワカサギと比べると少し小ぶりなのが特徴で、天ぷらなどに調理するとおいしくいただけます。取材当日は日曜日ということもあり、早朝にもかかわらず釣り桟橋は多くの人で賑わっていました。

1/14(土)



東北元気市場グランドオープン

東日本大震災の被災地を支援しようと株式会社黒壁や長浜商店街連盟、長浜青年会議所などをつくる実行委員会によって企画されたこの催し。東北6県の物産品の販売や、震災直後の写真、著名人の支援の言葉を紹介したパネル展などが行われています。

この東北元気市場は3月11日までの期間限定で、元浜町のパウビル2階で開かれています。

1/14(土)



東中立志式

市立東中学校では、2年生が元服の儀にちなんだ儀式である立志式を行いました。義務教育の最終学年を迎えるにあたり、自分を見つめ、志を新たにしておうと今回初めて開かれました。

校長先生から「感謝することを忘れず、辛いことでも挑戦しよう」との激励の言葉を受けた後、生徒全員が順にステージにあがり、立志の決意を述べました。

1/8(日)



→久々の再会を喜ぶ参加者たち
(東浅井会場)

新成人を祝うつどい

今年新たに成人の日を迎えたのは1273人。長浜、東浅井、伊香の3つの会場で記念式典が執り行われました。それぞれの会場で大人としての一歩を踏み出した新成人たちは、「社会を支えていく立場になった。」「自分の信念をしっかりと持ってたくましく生きていきたい。」など自覚や決意の言葉を口にしました。

また今年は、東日本大震災の被災地へエールを送ろうと千羽鶴の作成や募金活動が行われました。これらは、市の社会福祉協議会を通じて、被災地へ送られました。



↑参加者に募金を呼びかける実行委員
(伊香会場)